

議事録	会議名	豊島区立朋有小学校・西巣鴨中学校校舎一体型小中連携校および総合体育場の整備等を考える会（スポーツ施設検討部会）
議 題	1	開会
	2	グループワーク① ～各競技に必要な機能を出し切る～
	3	豊島区スポーツ推進計画・共用部の事例紹介
	4	グループワーク② ～スポーツ施設の共用部をどのように使いたいのか～
	5	議論のまとめ
	6	閉会
日 時	令和7年8月29日（金） 18:30～20:00	
場 所	豊島区役所 509・510会議室	
出席者数	スポーツ施設検討部会委員：15名	
	事務局：5名	
	支援事業者：6名	
会 議 内 容（要 旨）		
<p><会の概要></p> <p>1. 開会</p> <p>生涯学習・スポーツ課長挨拶</p> <p>委員の紹介</p> <p><代替施設について></p> <p>代替施設については別途議論の場を設けながら、生涯学習・スポーツ課にて検討を進める。</p> <p><部会全体の流れ></p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ部会における、STEP 2「夢を描く」は全2回。この2回を経てSTEP 3「カタチにする」で具体的な内容を検討していく。・第1回目の本日の論点は二つ。①各競技に必要な機能を出し切ること②確保できる面積が増えた場合、共用部をどのように使いたいのか。・第2回目となる、9月25日(木)は、①学校と一体で整備されることで共有できる活動・空間と、②スポーツ施設としてのありたい姿と課題を議論していく。 <p>2. グループワーク① ～各競技に必要な機能を出し切る～</p> <p><テニス></p> <ul style="list-style-type: none">・理想はオムニコートとしたい <p>→これにより、足腰への負担やけがのリスクを下げることができ、生涯スポーツにつながる。</p> <p>→砂を落とせるスペースをつくり、他の競技への影響が出ない配慮が必要</p> <ul style="list-style-type: none">・まずは競技できる広さを確保したい。 <p>→次に、倉庫や更衣室、トイレ、大会時の本部運営部屋を設けたい。</p> <p>→最後に、コート後方に1.2mだけでも通路を設けたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・また、コート内やロビー、コート入り口などにディスプレイやモニターを設置したい。		

<野 球>

- ・野球場として、A面B面の外野の交錯はないようにしたい。
- ・大人の野球場は、左右翼で80mは欲しい。できれば90mが理想。大人の野球場は、現状の2面は欲しい。
- ・利用者が多いため、地域にとって負担が軽くなるシステム・運営を検討したい。
- ・バックネット裏には屋外スポーツをやる団体向けの共用スペースが欲しい。
- ・特にトイレや更衣室、シャワーなどの機能は遠いと使えない。屋外利用者の動線には配慮して出入口などを設定して欲しい。
- ・人工芝は野球場専用のものにして欲しい。
- ・小中学校の校庭はゴムチップではなく、人工芝であれば、スポーツ競技でも利用しやすい。

<弓 道>

- ・競技スペース全体で15m×50m欲しい。(750㎡)
- ・幅15mの内訳、競技者6人の間隔1.8m×5+両側2m+審判席2m。矢取道や観的場、倉庫などもこの幅の中で取れる。
- ・長さ50mの内訳、射距離28m+安土2m+射手2m+本座2m+控え5m+各種スペース10m
- ・細かな部屋にしないでワンフロアが良い。控えと各種スペースの間に移動間仕切り
- ・利用者は水金の夜で40～50人、イモ洗い状態。平均30人。大会の時は70人から80人あつまる。
- ・倉庫は現状より広げて欲しい。現在は、審判席の奥の棚に弓を100個収納→広げたい。
- ・弓道とアーチェリーの共用はしたい。
- ・遠的は少し上に向けて撃つ(速度と落下を考慮)階高で6～7mは欲しい。
- ・更衣室、WCは共用で良い。男女比率はほぼ半々、女性の方が多い。

<弓 道>

- ・競技スペースは13m×81m欲しい(1053㎡)
- ・幅13mの内訳、競技者6人の間隔1.8m×5+両側2m。弓道のような審判席や観的場は不要。的場の近くに倉庫は欲しい。弓道のような矢取道もこの中でできる。
- ・長さ81mの内訳、射距離70m+的の後ろ2m+射場3m+控え3m+待機3m。控え、待機スペースは調整の余地はありそう。
- ・利用者は大会など最大で20～30人。男女半々か女性が多め。大会などのときに人が溜まれるラウンジスペースがあると良い。
- ・一般の人が安全に見学できるスペースがあると良い。射手の後ろからでも問題ない。
- ・更衣室、WCは共用で良い。

<体育室①>

- ・「多目的スタジオ」や「体育館」などの表現の方が良い。
- ・様々な活動をするためにも、できるだけ広く・高くして欲しい。
- ・小・中学校の体育館と隣接することで、学校が使わない時間帯にもスポーツ利用ができる。
- ・活動の内容に応じて区切れる、スライディングウォールが欲しい。
- ・収納（倉庫）は重要。少なくとも卓球台8台以上が収納できるスペース必要。
- ・車椅子スポーツの体験ができる設え（傷つきにくい・清掃のしやすい床材等）をして欲しい。
- ・イベント時に可変性の観覧席（ロールバックチェアー）が欲しい。
- ・光源が目に入らない（遮光性）や、光量や色温度が変えられる（調光）照明にして欲しい。
- ・多目的に利用するために欲しい設備としては「音響設備」が欲しい。
- ・e-sportsに対応できるディスプレイが欲しい。
- ・ダンスやヨガを実施するために「鏡」が欲しい。

<体育室②>

- ・多様に使うのであれば床の仕様を上げる必要がある
- ・卓球の十分な競技スペースの確保が重要となる。
- ・収納庫が必須であり、出し入れのしやすさに考慮した設計としていきたい。
- ・常設（6～8台）+ α の空間＝卓球台の常設スペースを確保して欲しい。
- ・中学に上がった際、スポーツに参画できるようなシステムをつくりたい。
- ・小中学生も卓球で使えるようにしたい。
- ・部活動の地域コーチにとっても居場所となるような空間づくり。
- ・現状と同程度の明るさの確保が必要。設営スペースとセキュリティの関係性も重要となる。

3. 豊島区スポーツ推進計画・共用部の事例紹介

★豊島区スポーツ推進計画について

- ・「スポーツでみんながつながり、笑顔あふれるまち としま」を基本理念とし、三つの基本目標を軸に推進している。
- ・一つ目が「誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことのできるまちの実現」であり、この中の施策7のスポーツ実施施設の充実に今回の総合体育場の整備が該当する。計画的整備・有効活用・効率的な運用を推進していく。
- ・二つ目が「スポーツを通じた多様性の実現と人と人が支え合う共生社会の実現」
- ・三つ目が「スポーツを通じた地域活性化と持続可能社会の実現」

★共用部の事例紹介

- ・区のスポーツ推進計画における、生涯スポーツや多様性の実現、地域活性化においても、多目的利用や、可変性、バリアフリーといった、ハードの面と、活動・運営・システムといった、ソフトの面の両方からの検討が重要になる。

4. グループワーク② ～スポーツ施設の共用部をどのように使いたいか～

<テニス>

- ・庭球場利用者の多くが駐輪場（自転車かバイク）であるため、設置台数の確保と位置は配慮して欲しい。
- ・エントランスロビーのつくり方。靴を脱ぐ形にするのであれば、テニスコートの靴を履くスペースや、砂が落ちないようにする工夫をして欲しい。
- また会議室などは、現状と同等かそれ以上確保して欲しい。
- 現在は大会時の救護室としても使っている。
- ・シャワー室や更衣室は現状たりておらず、譲り合って使っているため、十分なスペース・台数を確保して欲しい。

<野 球>

- ・駐車場と駐輪場は不足しているため、十分な台数を確保して欲しい。
- ・駐車場は1台あたりの区画が狭いため、十分な広さを確保して欲しい。
- ・イケサンパークを補うような、防災公園の機能を今回施設で充実させて欲しい。
- ・学校施設と一体になるメリットを活かしたい。
- 管理室×主事室
- 学校体育施設を一般体育施設として移管。学校は優先的にカリキュラム利用が可能にするなど
- 南側道路はもっと利活用含め区として大胆な発想が必要では
道路を廃止して、敷地として使える面積を増やせれば、アーバンスポーツとして使える
- ・敷地周辺の桜の木などの植栽は伐採してもらいたい。（敷地として使えないエリアになっておりもったいない）

<弓道・アーチェリー>

- ・現状の共用部は無いに等しい。
- ・テニスコートの大きさで考えると、2層では共用部は取れないため、3層のスペースを確保し、8322㎡ほど確保して欲しい。
- ・弓道、アーチェリーのフロアーにも卓球とは別に多目的スペースが取れば色々使える。
- ・弓道、アーチェリーのフロアーは階高が6～7mになるのでボルダリングに適している。
- ・会議室はあまり使わないというニュアンス。多目的室が複数あればそこで会議をやればよい。
- ・スポーツ以外の人も使える、小中の子どもの遊び場（WiFi完備）、eスポーツ、ワークスペース（コピー機あり）、コンビニ、食堂、カフェがあると利用率が上がるのではないかと思う。

<体育室①>

- ・「バリアフリー」とは身障者に限らない全ての利用者が円滑に利用できること。新しい施設では重々配慮して欲しい。
- ・車椅子駐車場を確保して欲しい。
- ・更衣室の広さやシャワー室の数は、利用者数を想定した上で、必要な分だけ確保してほしい。
- ・車椅子の人が着替えるための、折り畳み式でも良いので設置してほしい。
- ・EVは、荷物・人兼用と、人専用の少なくとも2基以上が必要。
- ・子どもも高齢者も安心して使える施設にするために、キッズルームなどの親子で遊べる部屋を作ってあげたい。→乳幼児の子供を持つ親御さんのために「授乳室」は必要
- ・ちょっとしたときにお茶を飲みながら打合せなどが出来たら嬉しい。ロビーに椅子・机・自動販売機などがあればと思う。
- ・ポップカルチャーなどもできれば活用の幅が広がる、和太鼓やバンドの練習ができるような「防音室」ができないか。

<体育室②>

- ・駐車場の台数は増やして欲しい。
 - ・シャワーの数を適正化させたい。(増やして欲しい。)
 - ・WCを増やしたい(男・女・バリアフリー)
- 各階ごとの利用人数に配慮した設計として欲しい。
- ・共用部を集約することで、可変的に活用することができ、効率も高まるのではないか
 - ・運動後に休めたり、小中学生との会話が生まれる豊かなエントランスを設けることで、スポーツの普及につなげたい。
 - ・自販機+休憩スペース、ミーティングスペースを充実させることで、居場所をつくりたい。
 - ・土足禁止とし、子供たちが来やすいクリーンな居場所にしていきたい。
 - ・広く、機能も充実した更衣室とすることで、競技以外の時間も楽しめる体育場にしたい。

5. 議論のまとめ

- ・各班意見が共通していたのは、駐輪場・駐車場をどのようにつくっていくかという意見が多かった。
 - ・エントランスドビーのつくり方にも期待が集まった。休憩スペースなど、たまることができるスペースを確保し、それが会議室としても使えたり、子どもの送り迎えの時に待合室として活用できたりするといいのではないか。
 - ・先行して意見の上がった、学校の校庭などを児童・生徒が利用していない時間帯にスポーツ施設の利用者が使えるようにするという内容も重要となる。
- 次回本格的に学校施設との共用については議論していきたいと思う。

6. 閉会

文化・スポーツ部長挨拶